



※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	8,902,600株	2020年3月期	8,902,600株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	1,283株	2020年3月期	1,257株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	8,901,325株	2020年3月期2Q	8,901,343株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	6
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(追加情報) .....	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における株式市場は、新型コロナウイルスの影響はあるものの、日経平均株価は4月には18千円台でありましたが、その後徐々に回復傾向にあり、9月末には23千円台にまで回復しております。しかしながら引き続き新型コロナウイルスの影響や諸外国の政策動向の影響や地政学リスク等の影響が懸念され、先行きは不透明な状況となっております。

一方で、新規上場市場においては、当第2四半期連結累計期間における新規上場社数が35社と、前年同期の34社と比べて微増となりましたが、新型コロナウイルスの影響を受けて5社が上場を中止するという状況となり、新規上場を目指す企業群にとっては引き続き厳しい環境となっております。

このような環境の中、当社では新規上場に依存しないビジネスモデルを形成するために、事業領域の拡大及び安定収入の獲得に向けた取り組みを進めております。

安定収入かつ将来のキャピタルゲイン獲得に結びつく新規ファンドの設立については、CVCファンドとして、2014年に設立したブリッジベンチャーファンド2014の後継ファンドとして投資事業有限責任組合ブリッジベンチャーファンド2020を設立、また地方創生ファンドとして、株式会社豊和銀行と共同でほうわ創業・事業承継支援投資事業有限責任組合を設立、京都市、京都信用金庫、京都中央信用金庫、日本政策金融公庫、京都リサーチパーク株式会社と共同で京都市スタートアップ支援2号投資事業有限責任組合を設立いたしました。当ファンドは、2016年に設立した京都市スタートアップ支援ファンドの後継ファンドとして、地域活性化に資する事業者を積極的に支援してまいります。

一方、当社の営業活動におきましても新型コロナウイルスの影響を受け、金融機関やCVCを推進する企業にとってファンドの組成を延期することもあり、引き続き厳しい状況が続くことが予想されております。

また、いわゆるクラシカルなベンチャーキャピタル業務からイノベーションとリスクマネー供給のためのプラットフォーム会社へと事業モデルの変革に取り組んでおり、人員体制の強化等により費用が先行しております。

当第2四半期連結累計期間における経営成績を見てまいりますと、新規ファンドの設立や営業投資有価証券の売却が前年同期と比べて増加したこと、投資先企業が上場し当該株式の売却で成功報酬を獲得したこと等により、売上高は396百万円（前年同四半期205百万円）と増収となりました。一方、個別の投資先企業の減損により、営業損失は167百万円（同76百万円）親会社株主に帰属する四半期純損失は158百万円（同43百万円）と減益となりました。

なお、持分法による投資利益として35百万円を営業外収益に計上しております。これは当社持分法摘要関連会社である株式会社デジアラホールディングスに係るものであります。

(営業投資関連損益の状況)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	増減
営業投資有価証券売上高	21	24	3
営業投資有価証券売却額 (上場)	—	7	7
営業投資有価証券売却額 (未上場)	0	1	1
営業投資有価証券利息・配当金	21	15	△6
営業投資有価証券売上原価	0	304	304
営業投資有価証券売却原価 (上場)	—	0	0
営業投資有価証券売却原価 (未上場)	0	1	1
営業投資有価証券減損額	0	301	301
投資損失引当金繰入額	0	3	3
投資損失引当金繰入額	0	4	3
売却に係る投資損失引当金戻入額 (△)	—	△0	△0
減損に係る投資損失引当金戻入額 (△)	—	△0	△0
営業投資関連損益	20	△283	△304

(注) 当第2四半期連結累計会計期間末における営業投資有価証券に対する投資損失引当金の割合は、4.0%(前連結会計年度末 0.6%)となりました。

(投資の状況)

当第2四半期連結累計期間における当社の投資実行の状況は、37社、992百万円（前年同四半期43社、723百万円）となり、前年同四半期に比べ社数は6社減少しましたが、金額は269百万円増加しております。また、当第2四半期連結会計期間末における投資残高は271社、6,213百万円（前連結会計年度末251社、5,441百万円）となりました。

①証券種類別投資実行額

証券種類	投資実行額			
	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	
	金額(百万円)	投資企業数(社)	金額(百万円)	投資企業数(社)
株式	596	35	854	31
社債等	127	9	137	8
合計	723	43	992	37

- (注) 1. 投資企業数の合計値は、株式、社債等双方に投資している重複社数を調整しております。  
2. 金額及び投資企業数は、連結グループ間の取引及び持分法適用の投資事業組合によるものを含めております。

②証券種類別投資残高

証券種類	投資残高			
	前連結会計年度末 (2020年3月31日)		当第2四半期連結会計期間末 (2020年9月30日)	
	金額(百万円)	投資企業数(社)	金額(百万円)	投資企業数(社)
株式	4,545	231	5,209	248
社債等	896	30	1,003	35
合計	5,441	251	6,213	271

- (注) 1. 投資企業数の合計値は、株式、社債等双方に投資している重複社数を調整しております。  
2. 金額及び投資企業数は、連結グループ間の取引及び持分法適用の投資事業組合によるものを含めております。

(投資先企業の上場状況)

当第2四半期連結累計期間において上場した投資先企業は、以下の1社であります。

	会社名	公開年月	公開市場	主要業務	本店所在地
国内 1社	KIYOラーニング株式会社	2020年7月	東証マザーズ	ビジネスパーソン向け教育コンテンツおよび教育サービスの企画、制作、販売、運営	東京都

(投資事業組合の状況)

	前連結会計年度末 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間末 (2020年9月30日)
投資事業組合出資金総額 (百万円)	17,442	18,535
投資事業組合数 (組合)	40	43

(注) 「投資事業組合出資金総額」は、コミットメント総額であります。

①出資金総額が増加した投資事業組合

当第2四半期連結累計期間において出資金総額が増加した投資事業組合は、以下の6組合であります。

(単位：百万円)

投資事業組合名	増加した出資金額	増加の理由
ほうわ創業・事業承継支援投資事業有限責任組合	300	新規設立
投資事業有限責任組合ブリッジベンチャーファンド2020	非公開	新規設立
日本スタートアップ支援1号投資事業有限責任組合	110	追加出資
こうべしんきんステップアップ投資事業有限責任組合	33	追加出資
しらうめ第1号投資事業有限責任組合	100	追加出資
京都市スタートアップ支援2号投資事業有限責任組合	260	新規設立
合計 (6組合)	1,103	

②出資金総額が減少した投資事業組合

当第2四半期連結累計期間において出資金総額が減少した投資事業組合はありません。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、2,818百万円(前連結会計年度末3,046百万円)となりました。その内訳は流動資産2,046百万円(同2,284百万円)、固定資産771百万円(同762百万円)です。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、241百万円(同315百万円)となりました。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、親会社株主に帰属する四半期純損失158百万円を計上したこと、非支配株主持分が5百万円増加したこと等により、2,577百万円(同2,731百万円)になりました。なお、純資産には投資事業組合の組合員の持分である非支配株主持分等が含まれるため、これらを控除して算出した自己資本は2,438百万円(同2,597百万円)、自己資本比率は86.5%(同85.3%)になりました。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「キャッシュ」という)は、前連結会計年度より98百万円減少し、1,695百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは87百万円のキャッシュアウトフロー(前年同四半期99百万円のキャッシュアウトフロー)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純損失131百万円、営業投資有価証券の減少290百万円、売掛金の増加176百万円、前受金の減少106百万円、利息及び配当金の受取額40百万円によるものであります。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは11百万円のキャッシュアウトフロー(同2百万円のキャッシュアウトフロー)となりました。これは主に、有形及び無形固定資産の取得による支出10百万円によるものであります。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは0百万円のキャッシュアウトフロー(同64百万円のキャッシュアウトフロー)となりました。これは主に自己株式の取得による支出0百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、業績予想を行っておりません。詳細はサマリー情報「3.2021年3月期の連結業績予想」のとおりであります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,794	1,695
売掛金	—	176
営業投資有価証券	457	166
投資損失引当金	△2	△6
その他	35	15
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	2,284	2,046
固定資産		
有形固定資産	4	4
無形固定資産	2	15
投資その他の資産		
投資有価証券	18	18
関係会社株式	696	691
その他	41	42
投資その他の資産合計	755	752
固定資産合計	762	771
資産合計	3,046	2,818
<b>負債の部</b>		
流動負債		
預り金	2	2
賞与引当金	24	32
前受金	210	104
その他	45	64
流動負債合計	282	202
固定負債		
退職給付に係る負債	27	35
その他	6	2
固定負債合計	33	38
負債合計	315	241
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,943	1,500
資本剰余金	1,723	1,037
利益剰余金	△1,067	△96
自己株式	△2	△2
株主資本合計	2,597	2,438
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	0	0
その他の包括利益累計額合計	0	0
新株予約権	13	13
非支配株主持分	119	124
純資産合計	2,731	2,577
負債純資産合計	3,046	2,818

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
<b>売上高</b>		
営業投資有価証券売上高	21	24
投資事業組合管理収入	145	333
コンサルティング収入	13	13
コワーキング収入	24	21
その他の売上高	0	3
売上高合計	205	396
<b>売上原価</b>		
営業投資有価証券売上原価	0	304
投資損失引当金繰入額	0	3
その他の原価	169	156
売上原価合計	169	464
売上総利益又は売上総損失(△)	35	△68
販売費及び一般管理費	112	99
営業損失(△)	△76	△167
<b>営業外収益</b>		
受取利息及び配当金	0	0
持分法による投資利益	53	35
為替差益	0	—
その他	0	0
営業外収益合計	53	35
<b>営業外費用</b>		
為替差損	—	0
その他	0	0
営業外費用合計	0	0
経常損失(△)	△23	△131
<b>特別損失</b>		
関係会社株式売却損	6	—
固定資産除却損	1	—
事務所移転費用	0	—
特別損失合計	9	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△32	△131
法人税、住民税及び事業税	1	24
法人税等調整額	△0	△3
法人税等合計	0	20
四半期純損失(△)	△33	△152
非支配株主に帰属する四半期純利益	10	6
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△43	△158

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純損失(△)	△33	△152
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3	0
為替換算調整勘定	10	—
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	△0
その他の包括利益合計	6	△0
四半期包括利益	△26	△152
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△37	△158
非支配株主に係る四半期包括利益	10	6

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純損失(△)	△32	△131
減価償却費	1	0
株式報酬費用	0	—
有形固定資産除却損	1	—
関係会社株式売却損益(△は益)	6	—
投資損失引当金の増減額(△は減少)	0	3
賞与引当金の増減額(△は減少)	4	7
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△1	8
受取利息及び受取配当金	△0	△0
持分法による投資損益(△は益)	△53	△35
営業投資有価証券の増減額(△は増加)	△10	290
売掛金の増減額(△は増加)	—	△176
未収入金の増減額(△は増加)	△8	20
未払金の増減額(△は減少)	△6	△13
前受金の増減額(△は減少)	△30	△106
預り金の増減額(△は減少)	△2	△0
その他	△3	8
小計	△134	△123
利息及び配当金の受取額	29	40
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	5	△4
営業活動によるキャッシュ・フロー	△99	△87
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△0	△10
敷金及び保証金の差入による支出	△2	—
出資金の払込による支出	—	△1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2	△11
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
非支配株主に対する分配金による支出	△64	—
自己株式の取得による支出	—	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△64	△0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△165	△98
現金及び現金同等物の期首残高	2,139	1,794
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,973	1,695

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2020年6月25日開催の定時株主総会の決議により、2020年8月1日付で、欠損填補のため資本金及び資本準備金の減少並びに剰余金の処分を行っております。

これにより、当第2四半期連結累計期間において資本金が443百万円、資本剰余金が685百万円減少し、繰越利益剰余金が1,129百万円増加しております。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う国内外の景気の急速な悪化により、当社グループでは投資先企業の事業活動・資金調達活動・EXITなどに影響を受けております。新型コロナウイルス感染症の今後の影響については、当連結会計年度の投資先企業の業績に一時的に影響を及ぼすものの、当連結会計年度末に向けて経済活動及び新規上場の再開に伴い徐々に回復すると仮定し、営業投資有価証券の評価及び投資損失引当金の見積りを行っております。ただし、この仮定は不確実性が高く、将来における実績値に基づく結果が、これらの見積り及び仮定とは異なる可能性があります。